

昭和四十九年四月二十六日

三十二—A B C D E

トヨタ、カローラおよび

スプリンターシリーズを全面改良

——カローラは、一部現行車種を併売——

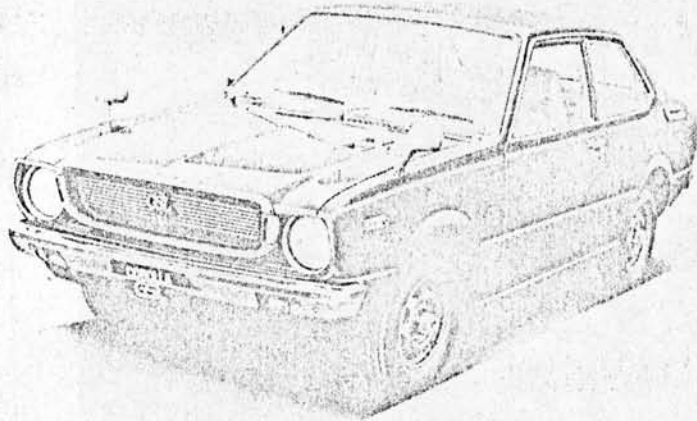
トヨタ自動車販売㈱は、昭和四十五年五月以来四年振りに全面的に改良したカローラ三〇シリーズ及びスプリンターシリーズを、四月二十六日全国一斉に発売する。

新発売のカローラ三〇シリーズは、セダン、ハードトップ及びバン、スプリンターシリーズはセダン及びクーペでそれぞれ構成されている。

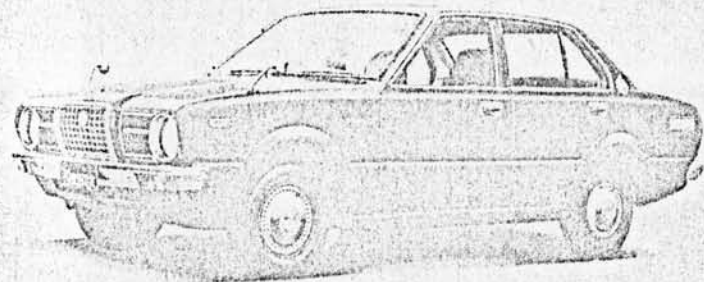
なお、既存のカローラ二〇シリーズの一部車種は新しいカローラ三〇シリーズと併売される。

カローラ三〇シリーズ及びスプリンターシリーズの開発にあたっては、五〇年排出ガス規制対策への準備と、大衆車としての経済性を維持しながら上級車なみの安全性、快適性を確保し、いわゆる快適経済車を完成することをその設計思想とした。

なお、スプリンターについては、個性的なイメージをもたせ、カローラとの一層の差別化を図った。



カローラ 30 セダン (TE11-MZB) '64



スプリンター セダン (KE40-DF) '64



今回の改良では、現時点での排出ガス規制のクリヤーはもとより、五〇年排出ガス規制への準備のため、エンジンルームの拡大、フロアの構造などボディに改良を加えた。安全面では、国内保安基準はもとより世界各国の安全基準（米国安全基準、ヨーロッパ各国の保安基準）についても充分な対策を実施した。また、トレッド、ホイールベース、全幅をそれぞれ広げて操縦安定性及び居住性の向上を図った。

この結果、カローラ三〇シリーズ及びスプリンターシリーズは最近著しく充実されている世界の主要大衆車の中で充分対抗できる品質性能を備えることになり、世界的な小型車移行傾向のなかで、国際競争力を一段と強めることができた。

カローラシリーズの国内販売目標は当面、月販乗用車二五、〇〇〇台、バン七、〇〇〇台、計三二、〇〇〇台である。また、スプリンターシリーズの国内販売目標は一〇、〇〇〇台である。

なお、価格は別表のとおりであるが、安全対策の充実を中心としたグレードアップ及びその他諸費用の高騰などにより大幅なコストアップとなったが、社会的な影響を配慮し、企業努力により極力吸収、値上げ幅を抑えた。値上げ幅は、カローラのセダンは基本車種で二五、〇〇〇円、平均で三〇、〇〇〇円、ハードトップは基本車種で四四、〇〇〇円、平均で五五、〇〇〇円、バンは基本車種で二〇、〇〇〇円、平均で二五、〇〇〇円である。また、スプリンターのセダンは基本車種で二七、〇〇〇円、平均で三五、〇〇〇円である。クーペについては、輸出を考慮して特に装備を充実したため、平均で八三、〇〇〇円の値上げとなった。

カローラ三〇シリーズ及びスプリンターシリーズの車両概要は別紙のとおりである。

(A) カローラ三〇及びスプリンターの公害安全対策

①カローラ三〇及びスプリンターシリーズに搭載されている各エンジンはそれぞれ現行排出ガス規制を充分満足するものである。なお、五〇年排出ガス規制に対する準備措置として、対策システムが完成し次第、装着できるようエンジンルーム内及びフロアにスペースを拡大確保するとともに、冷却性能を向上させた。

また、エンジンについては、それぞれ次のように改良を行なった。

・T型、T1B(R)型、二T1B(R)型、二T1G(R)型エンジン
エキゾーストマフラーの容量を増すとともに、オイルパンの容量を増すなどの改良を施し、高速走行時での信頼性の向上を図った。

・二T型エンジン

従来からセリカ、カリナ、コロナに搭載している一六〇〇cc二T型エンジン(シングルキャブ)を新たに採用した。

・その他

搭載各エンジンのラジエーター容量を増大して冷却性能の向上を図るとともに、ラジエーターを補助タンク付密封式とし、メンテナンス期間の延長を図った。また、維持費低減のため排気管のテールパイプ及びメインマフラーの耐久性の向上を図った。

②ボデー構造はユニットコンストラクションボデーとし、さらにキャビンはつぶれにくく、その前後のボデーは衝撃を吸収しうるようにサイドメンバーを入れた構造とした。これらは万一衝突した際の乗員保護を目的としたものである。

③ガラス面積を大きくしたボデー設計によって、全般的な視界の向上を図った。更にカローラ三〇セダンのリヤウィンドウに鞍形の逆反りガラス、スプリンタークーベのリヤウィンドウに逆反りガラスを採用することによって後方視界を拡大した。また、雨天時の視界を良くするため、ワイパーブレードを大型にした。

④前後のバンパーは、コーナー部にゴム製のサイドプロテクターを付けボデーとの間隙をなくすとともに、マーク、オーナメント類はエッジを取った安全なものを採用して歩行者の安全を図った。

⑤ドアアウトサイドハンドルはケース付きとするとともに、ドアロックを強化し側面衝突時にもドアが開かないように安全性を高めた。同時に側面衝突時のショックを軽減するようドアの厚さを増した。

⑥ トレッドとホイールベースを広くするとともに、タイヤ、サスペンション、ステアリングリンクの配置を改良して操縦安定性の向上を図った。

⑦ 計器盤は表皮、パッド及び樹脂を一体で構成し、全面軟質パッドでおおった大型のものを採用、乗員の安全性を高めた。

⑧ フロントシートには、運転席、助手席ともに三点式シートベルトを全車種に標準装備し、シートベルトの内側のアンカレッジはシートフレームに取り付けてシートベルトの装着を容易にした。また、ハードトップを除く全車種にラップベルトアウト一部とショルダー部を一本のウェビングで構成した新設計の連続ウェビングタイプを採用してベルト調整を容易にした。

⑨ 各種スイッチ類（ワイパー、ウォッシュャー、ライトコントロール、ターニングナル、ビーム切替、ハザード）をコラムに集中するとともに、ラジオ、ヒーター、シガレットライターも計器盤上に扱い易く配置し、三点式シートベルトを装着した状態でも容易に操作できるようにした。

⑩ 万一の時でも、衝撃をスムーズかつ確実に吸収できるメッシュ式の衝撃吸収ステアリングを全車種に標準で装備した。また、ステアリングメインシャフトを二分割とし中間にカップリングを設けて路面からの衝撃振動の緩和を図った。

⑪ リヤフロアに補強バーを追加して、万一後部から衝突された場合にも、車両の損傷を軽減し、ガソリタンクを保護するようにした。

⑫ ブレーキ性能を向上するため、次の改良を施した。

- ・ ディスクブレーキ付き全車と一四〇〇ccのドラムブレーキ付き車に新たにブースターを装着した。

- ・ 一二〇〇cc車のディスクブレーキのディスク径を増大した。

- ・ 一四〇〇cc車のディスクブレーキのホイールシリンダー径を増大した。

⑬ プロペラシャフトは、チューブの直径を増して安全性に対して十分な余裕をとった。

⑭ ターニングナルランプ、駐車灯に魚眼カットレンズを採用し、視認性の向上を図った。

⑮ 予防安全のため、燃料残量警告灯、ストップランプバルブ切れ警告灯、ランプ消し忘れ警告灯などを、グレードに応じて標準装備またはオプションとして設定した。

(B) カローラ三〇セダン、ハードトップの概要

(I) 外観・内装及びボデー

①セダンは、カローラの伝統的なセミファストバックのスタイルとし、既存のカローラシリーズと比べ、全幅を六五㎝増し、広いトレッドと広いガラス面積をもった視界の良い安定感のあるものとした。

②ハードトップは、センターピラーのない、サイドメンバー構造で、側方視界を良くし、セダンと同様、全幅を広げ広いガラス面積、広いトレッドをもった安定感のあるスタイルとした。

③天井は、一体成形天井を採用して、乗員の頭上空間（ヘッドクリアランス）の増大と断熱、防音効果の向上を図った。

④ドアインサイドハンドルは、ドアトリムに埋め込んだブルハンドル式で、四ドア車のロック機構はセンターピラー近くのドア上部にプッシュボタン式のものを受け、前席からのリヤドア操作を容易にした。

⑤室内換気は、カウルより外気を入れ、計器盤中央部と左右両側のベンチレーターより導入し、コーターパネルの左右に設けたダクトにより室外に排出する方式で、ブリストベンチレーションの採用と相俟って、室内換気能力をアップした。

⑥スタンダートを除くセダン二ドア車とハードトップの助手席シートに、足踏み式ウォークイン機構を採用し、後席への乗降を容易にした。

⑦エンジンルームの冷却効果を向上させるために、全車種のエンジンフードに、空気抜きルーバーを設けた。

⑧エキゾーストパイプの支持方法の改良、ボデーの防音材の向上などで、騒音をより少なくした。

⑨燃料タンクの容量を七ℓ増して五〇ℓとし、燃料補給間隔を長くした。

(II) 駆動系及び足回りの改良

①ステアリングギヤは、全車種リサーキュレーティングボール式で、ギヤ比は一八・〇／二〇・五の可変式とし、操縦性を向上させた。（但し、カローラレビンのギヤ比は一六・一）

② トランスミッションは、従来使用していた、四速フロアシフト、五速フロアシフト及び二速オートマチックの構成部品を一部改良して、パワープランクの剛性を上げ、ギヤの形状を変えらるとともに、エンジンマウンティングまわりを変更して、振動騒音特性の改善を図った。また、一四〇〇cc、一六〇〇cc車（カローラレビン及びSRを除く）には、新たに、三速オートマチックを採用した。

③ 一二〇〇cc車のクラッチ操作は機械式で、トルクの伝達方式を、ボスドライブ方式から、コーダルストラップドライブ方式に変更し、操作時のトルク伝達をより円滑にした。また、クラッチレリーズベアリングのグリース容量の増大、シール性向上などにより、異音及び摺動抵抗の減少を図った。一四〇〇cc、一六〇〇cc車のクラッチ操作は、従来のように油圧式を採用しており、クラッチペダル踏力の軽減、クラッチレリーズベアリングの異音及び摺動抵抗の減少を図った。

④ 一二〇〇cc車のデフ・ギヤを五・七インチから六インチに変更し、耐久性の向上及び騒音の減少を図った。

⑤ フロントサスペンションは、従来から実績のあるストラット型独立懸架方式で、車両重量の増加に伴ってサイズアップするとともに、耐久性を増した。リヤサスペンションは非対称半楕円リーフスプリング方式である。

(III) 装備の充実

① AMラジオを、セダスタンダード、ハードトップSR及びカローラレビンを除く全車種に標準で装備した。また、AM/FMマルチラジオ及びカセット式カーステレオを全車種にオプションとして設定した。

② 内外気切替えができ、頭寒足熱が効果的に得られるバイレベル方式のヒーターを、スタンダードを除く全車種に標準で装備した。また、後部座席の暖房効率を良くする後席用ヒーターリヤダクトを寒冷地用オプションとして設定した。

③ インナーミラーは、全車種脱落式で、従来のピボットスクリーン式から板バネ式に変更し、脱落した場合に取り付け易くした。また、プリズム鏡使用の防眩式インナーミラーを、グレードに応じて標準装備またはオプションとして設定した。アウトサイドミラーは、全車種とも可倒式で、平型ミラー

(スタンダード、デラックス、ハイデラックス)、スポーティミラー(SL、GSL)及び流線形ミラー(SR、カローラレビン)の三種類を設定した。

④ルームランプは大型化して、天井中央に装備し、照度を上げるとともに、後席での使用を便利にした。

⑤多湿時などに後方視界を良くする熱線入りリヤウインドウの装着車種を拡大し、グレードに応じて標準装備またはオプションとして設定した。

(1) 外観・内装及びボデー

①セダンのスタイルはヨーロッパ風のしゃれた格調の高いデザインで、カローラとははつきり差別して設計した。既存のスプリングターセダンに比べて、全高を二五〇mm低く、全幅を六五〇mm広げて、低くかつワイドな安定感をもたせることにより、小型車なみの居住性を確保した。フロントは気品のある三分割グリルで、リヤは視認性の良いたて型で大型のリヤコンビネーションランプで特徴づけられた四ドアセダンである。

②クーペは個性的なユーザーを対象としており、ボデーシエルをロングノーズ、フルファストバックとした。また、既存のスプリングタークーペに比べて全高を三五〇mm低くするとともに、全長を四〇〇mm、全幅を九五〇mmそれぞれ大きくして、低く安定感のある個性的なスタイルとした。ヘッドランプまわりは彫りを深くして特徴をもたせ、リヤには視認性の良い大型のリヤコンビネーションランプを採用した。側面の窓はドアサッシュのないサッシュレス構造にして広く、明かるく軽快な感じとした。

③天井は全車種成形天井を採用して、充分な頭上空間（ヘッドクリアランス）をとって広い居住空間を確保するとともに、断熱、防音効果の向上を図った。

④クーペ系全車種にチケットホルダー付きのオーバーヘッドコンソールを天井と一体成形して標準装備した。このオーバーヘッドコンソールには、ストップランプバルブ切れ警告灯、スポットランプ及び高度計をグレードに応じて標準またはオプションとして設定した。

⑤計器盤はコックピットタイプのものでするとともに、メーター、ゲージ、ウォーニングランプ類、時計などを一つのケース内に組み込んだコンビネーションメーター方式として、運転操作をしやすくした。なお、セダン用とクーペ用は、それぞれのユーザー特性を考慮し、別設計のものとした。

⑥クーペの助手席シートに足踏み式ウォークイン機構を採用し、後席への乗降を容易にした。

⑦燃料タンクの容量を七ℓ増して五〇ℓとし、燃料補給間隔を長くした。

⑧その他の改良点はカラーラ三〇シリーズとほぼ同様である。

(II) 駆動系及び足回りの改良

① ステアリングギヤは全車種リサーキュレーティングボール式で、ギヤ比は一八・〇／二〇・五の可変式とし、操縦性を向上させた。(但し、スプリングターゲットレノ及びトレノGTは一六・一)

② トランスミッションは、従来使用していた四速フロアシフト、五速フロアシフト及び二速オートマチックの構成部品を一部改良して、パワープラントの剛性を上げ、ギヤの形状を変えらるとともに、エンジンマウンティングまわりを変更して、振動騒音特性の改善を図った。また、一四〇〇cc、一六〇〇cc車(スプリングターゲットレノ、トレノGT、SR及びクーペGSを除く)には、新たに三速オートマチックを採用した。

③ その他の改良点はカラーラ三〇シリーズとほぼ同様である。

(III) 装備の充実

① AMラジオをスプリングターゲットレノ及びSRを除く全車種に標準で装備した。また、AM/FMマルチラジオ及びカセット式カーステレオをグレードに応じてオプションとして設定した。

② 内外気切替えができ、頭寒足熱が効果的に得られるバイレベル方式のヒーターを全車種に標準で装備した。また後部座席の暖房効率を良くする後席用ヒーターリヤダクトを寒冷地用オプションとして設定した。

③ インナーミラーは全車種脱落式であり、プリズム鏡使用の防眩式を標準で装備した。

④ その他は、カラーラ三〇シリーズとほぼ同様である。

(D) カローラ三〇バンの車両概要

(I) 公害安全対策

① 今回、バンに新たに、一四〇〇cc T型エンジンを搭載し、余裕性能をもつた一四〇〇シリーズ四車種を新設した。排出ガス規制への対応は、セダン、ハードトップと同様である。

② トレッドを四〇mm、ホイールベースを三五mm、それぞれ広くして操縦安定性の向上を図った。

③ 計器盤まわりは、乗用車系と同様で、三点式シートベルトを装着した状態でも操作が容易にできるように、コックピットタイプとするとともに、各種スイッチ類をステアリングコラムに集中した。

④ メッシュ式の衝撃吸収式ステアリングを、ハイデラックスに標準装備し、スタンダード及びデラックスにはオプションとして設定した。

⑤ プロペラシャフトは、チューブの直径を大きくし、安全性に対して十分な余裕をもたせた。

⑥ ボデーシエルの基本構造は、従来から実績のあるフレーム及びメンバー部材をボデーに溶接して構成した剛性の高い一体構造方式を踏襲している。また、リアアンダーボデーは、燃料タンク、スペアタイヤを床下に格納して、荷室フロアを一平面として荷室の有効容積を確保している。

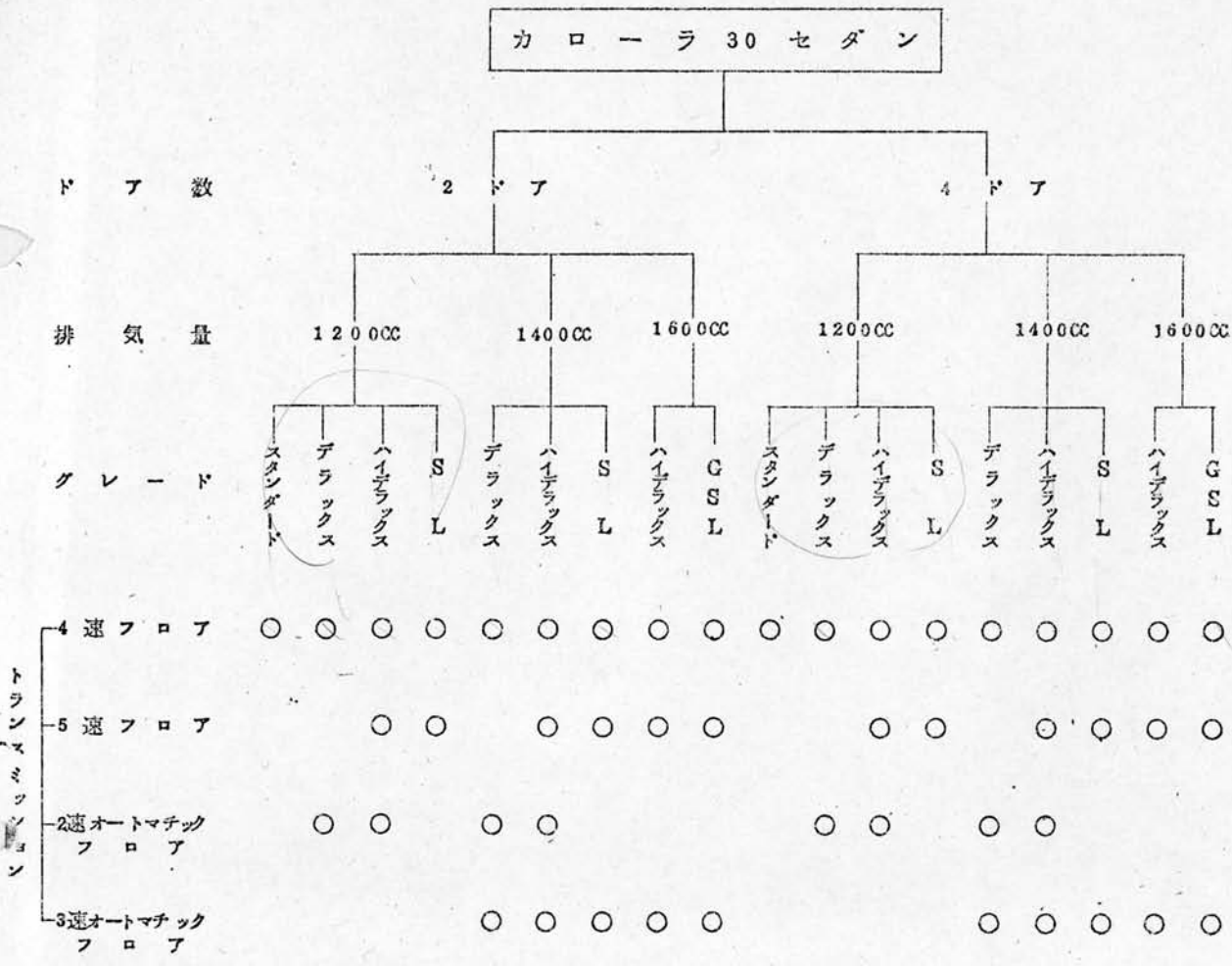
(II) 外観・その他

① 乗用車系と同様にスタイルを全面改良し、全長を六〇mm、全幅を六五mm、それぞれ大きくして安定性のあるスタイルとした。また、荷室についても幅を三五mm広げ作業性の向上及び積載能率の向上を図った。

② ステアリングギヤは全車種リサーキュレティンクボール式を採用するとともに、ギヤ比は一八・〇〜二〇・五の可変式として操縦性能の向上を図った。

③ ステアリングメインシャフトは二分割とし、中間にカップリングを設け路面からの衝撃振動の緩和を図った。

④ 荷室のデッキフロアはリヤシートバックとデッキフロア部を一体として、デッキとシートバックとの間隙をなくした。



◎ カローラ三〇シリーズ車種体系一覧表

- ⑤ フロントシートは、乗用車系と同様に、ヘッドレストをシートバックと一体にしたセパレートシートで、シートのスライド幅は一六〇mmである。なお、デラックス、ハイデラックスのフロントシートバックはリクライニング式である。
- また、二ドア車のデラックス、ハイデラックスには助手席にウォークイン機構を採用し、後席への乗降を容易にした。
- ⑥ 燃料タンクは容量を七ℓ増して四七ℓとし、燃料補給間隔を長くした。
- ⑦ 熱線式リヤウインドウを、一四〇〇ハイデラックスに標準装備し、スタンダードを除くその他の車種にはオプションとして設定した。



カローラ 30 パン

ドア数

2 ドア

4 ドア

排気量

1200CC

1400CC

1200CC

1400CC

グレード

スタンダード

デラックス

ハイデラックス

デラックス

ハイデラックス

スタンダード

デラックス

ハイデラックス

デラックス

ハイデラックス

4速フロア

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

3速オートマチック
フロア

○

○

○

○

トランスミッション

カローラ 30 ハードトップ

ドア数

2 ドア

排気量

1200CC

1400CC

1600CC

グレード

デラックス

ハイデラックス

S

S

L

R

デラックス

ハイデラックス

S

L

ハイデラックス

G

S

L

R

カローラレビン

4速フロア

○

○

○

○

○

○

○

○

5速フロア

○

○

○

○

○

○

○

○

2速オートマチック
フロア

○

○

○

○

3速オートマチック
フロア

○

○

○

○

トランスミッション

スプリンタークーペ

ドア数

2ドア

排気量

1400CC

1600CC

グレード

D	X	S	X	G	S	スプリンター トレノ	スプリ ントレノ GT
X	L	T	L	S	R		

トランスミッション	4速フロア	○	○	○	○	○	
	5速フロア		○	○	○	○	○
	3速オートマチック フロア	○	○	○	○		

スプリンターセダン

ドア数

4ドア

排気量

1200CC

1400CC

1600CC

グレード

D	X	S	D	X	S	X	G
X	L	T	X	L	T	L	S

トランスミッション	4速フロア	○	○	○	○	○	○	○
	5速フロア		○	○		○	○	○
	2速オートマチック フロア	○	○		○	○		
3速オートマチック フロア				○	○	○	○	○

◎カラーラ三〇シリーズ主要車種標準価格一覽表

(スベアタイヤ・標準工具一式付)

単位 千円)

車種			トランスミッション			東京	名古屋	大阪
セダン	ニドアデラックス	ニドアデラックス	四段フロア	四段フロア	六四四	六三九	六四四	
セダン	ニドアハイデラックス	ニドアハイデラックス	四段フロア	四段フロア	六九〇	六八五	六九〇	
セダン	ニドアG	ニドアG	四段フロア	四段フロア	七二六	七二一	七二六	
ハードトップ	デラックス	デラックス	四段フロア	四段フロア	六九四	六八九	六九四	
ハードトップ	S	S	四段フロア	四段フロア	七七七	七七二	七七七	
ハードトップ	ハイデラックス	ハイデラックス	四段フロア	四段フロア	七七七	七七二	七七七	
ハードトップ	S	S	四段フロア	四段フロア	八二二	八一七	八二二	
ハードトップ	G	G	四段フロア	四段フロア	八八二	八七七	八八二	
ハードトップ	S	S	四段フロア	四段フロア	八八二	八七七	八八二	
ハードトップ	R	R	五段フロア	五段フロア	八六一	八五六	八六一	
バン	ニドアバンデラックス	ニドアバンデラックス	四段フロア	四段フロア	六三九	六三八	六三九	
バン	ニドアバンデラックス	ニドアバンデラックス	四段フロア	四段フロア	六〇三	五九八	六〇三	
バン	ニドアバンスタンダード	ニドアバンスタンダード	四段フロア	四段フロア	五四八	五四三	五四八	

◎スプリンタシリーズ主要車種標準価格一覽表

(スベアタイヤ・標準工具一式付)

単位 千円)

車種			トランスミッション			東京	名古屋	大阪
セダン	ニドアデラックス	ニドアデラックス	四段フロア	四段フロア	六八六	六八一	六八六	
セダン	ニドアハイデラックス	ニドアハイデラックス	四段フロア	四段フロア	七二六	七二一	七二六	
セダン	ニドアG	ニドアG	四段フロア	四段フロア	七三九	七三四	七三九	
セダン	デラックス	デラックス	四段フロア	四段フロア	七二六	七二一	七二六	
セダン	S	S	四段フロア	四段フロア	七三九	七三四	七三九	
セダン	ハイデラックス	ハイデラックス	四段フロア	四段フロア	七三九	七三四	七三九	
セダン	S	S	四段フロア	四段フロア	七三九	七三四	七三九	
セダン	G	G	四段フロア	四段フロア	七三九	七三四	七三九	
セダン	R	R	四段フロア	四段フロア	七三九	七三四	七三九	
バン	ニドアバンデラックス	ニドアバンデラックス	四段フロア	四段フロア	六八六	六八一	六八六	
バン	ニドアバンデラックス	ニドアバンデラックス	四段フロア	四段フロア	六八六	六八一	六八六	
バン	ニドアバンスタンダード	ニドアバンスタンダード	四段フロア	四段フロア	六八六	六八一	六八六	

カローラ 主要諸元一覽

車種 トランスミッション 車両型式	4ドアセダン			2ドアセダン						ハートツップ											
	1600			1600						1600											
	G S L			ハイデラックス			デラックス			S R			G S L			ハイデラックス			デラックス		
	5 M	4 M	3 A	5 M	4 M	3 A	5 M	4 M	3 A	5 M	4 M	3 A	5 M	4 M	3 A	5 M	4 M	3 A	5 M	4 M	3 A
A-TE31	A-TE31	A-TE31	A-TE31	A-TE31	A-TE31	A-TE31	A-TE31	A-TE31	A-TE37	A-TE37	A-TE37	A-TE37	A-TE37	A-TE37	A-TE37	A-TE37	A-TE37	A-TE37	A-TE37	A-TE37	
MZFU	KZFU	HZFU	MNU	KNU	HNU	MDU	KDU	HDU	MXU	MZU	KZU	MNU	KNU	HNU	MDU	KDU	HDU	MDU	KDU	HDU	
● 寸法・重量																					
全長 mm	3,995	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	
全幅 mm	1,570	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	
全高 mm	1,385	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	
ベース mm	2,370	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	
レド mm	1,300	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	
前後 mm	1,285	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	
最低地上高 mm	155	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	
室内長 mm	1,365	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	
室内幅 mm	1,330	←	←	1,335	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	
室内高 mm	1,140	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	
車両重量 Kg	940	935	955	905	←	←	920	905	←	←	920	940	←	←	935	920	←	←	940	920	
乗車定員名	5	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	
車両総重量 Kg	1,215	1,210	1,230	1,180	←	←	1,195	1,180	←	←	1,195	1,215	←	←	1,210	1,195	←	←	1,215	1,195	
● 性能																					
最高速度 km/h	165	160	155	165	←	←	155	165	←	←	155	170	←	←	160	170	165	155	170	165	
登坂能力 tanθ	0.60	0.56	0.51	0.58	0.54	←	←	0.52	0.58	0.54	←	←	0.61	0.60	0.56	0.58	0.54	0.52	0.58	0.54	
最小回転半径 m	4.7	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	
燃料消費率 km/ℓ	18.0	17.0	15.0	18.5	17.5	←	←	15.0	18.5	17.5	←	←	18.0	←	←	17.0	18.5	17.5	15.0	18.5	
● エンジン																					
エンジン型式	2T-U ←																				
種類	水冷直列4気筒OHV																				
内径×行程 mm	85.0×70.0	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	
総排気量 CC	1,588	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	
圧縮比	9.0	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	
最高出力 PS/r.p.m	90/6000	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	
最大トルク Kg-m/r.p.m	13.0/3800	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	
キャブレター	シングル	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	
燃料タンク容量 ℓ	50	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	
ガソリン	レギュラー	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	
● 走行伝導装置																					
ラッチ形式	マニュアルトランスミッション：乾燥単板ダイヤフラム油圧式、オートマチックトランスミッション：3要素1段2相式トルクコンバーター																				
変速比	第1速 3.587	←	2.450	3.587	←	2.450	3.587	←	2.450	3.587	←	←	←	←	←	←	←	←	2.450	3.587	
	第2速 2.022	←	1.450	2.022	←	1.450	2.022	←	1.450	2.022	←	←	←	←	←	←	←	←	1.450	2.022	
	第3速 1.384	←	1.000	1.384	←	1.000	1.384	←	1.000	1.384	←	←	←	←	←	←	←	←	1.000	1.384	
	第4速 1.000	←	/	1.000	←	/	1.000	←	/	1.000	←	←	←	←	←	←	←	←	1.000	/	
	第5速 0.861	←	/	0.861	←	/	0.861	←	/	0.861	←	←	←	←	←	←	←	←	0.861	/	
	後退 3.484	←	2.222	3.484	←	2.222	3.484	←	2.222	3.484	←	←	←	←	←	←	←	←	2.222	3.484	
減速機	歯車型式	ハイボイド	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	
	減速比	4.300	4.100	←	←	3.909	4.100	←	←	3.909	4.100	4.300	←	←	4.100	←	←	←	3.909	4.100	
ステアリング形式	リサーチレーディングボール式 1.80~2.0.5																				
サスペンション	ストラット式コイルスプリング、独立懸架 非対称半楕円リーフスプリング																				
ブレーキ	前後	ディスク	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	
	前後	ソーディングトレーリング										リーディングトレーリング									
タイヤ(標準)	Z78-13-4PR	←	←	6.15-13-4PR	←	←	←	←	←	←	←	155SR13	Z78-13-4PR	←	←	6.15-13-4PR	←	←	←	←	

注1) 2ドアセダン車には 4ドアも用意されています。

注：本仕様は改良の為に予告なく変更する事があります。

注2) 5M...5段フロア 4M...4段フロア 3A...3速オートマチック

スプリンターセダン主要諸元一覧

車種 トランスミッション 車両型式	1 8 0 0									
	G S			X L			D X			
	5速フロア	4速フロア	3速オートマチック	5速フロア	4速フロア	3速オートマチック	5速フロア	4速フロア	3速オートマチック	
	A-TE41-MZFU	A-TE41-KZFU	A-TE41-HZFU	A-TE41-MNFU	A-TE41-KNFU	A-TE41-HNFU	A-TE41-MDFU	A-TE41-KDFU	A-TE41-HDFU	
● 寸法・重量										
全長 mm	3,995	←	←	←	←	←	←	←	←	
全幅 mm	1,570	←	←	←	←	←	←	←	←	
全高 mm	1,300	←	←	←	←	←	←	←	←	
ホイールベース mm	2,370	←	←	←	←	←	←	←	←	
レッド	前 mm	1,300	←	←	←	←	←	←	←	
	後 mm	1,285	←	←	←	←	←	←	←	
最低地上高 mm	155	←	←	←	←	←	←	←	←	
室内	長さ mm	1,660	←	←	←	←	←	←	←	
	幅 mm	1,330	←	←	←	←	←	←	←	
車両重量 Kg	乗車定員名	5	←	←	←	←	←	←	←	
	車両総重量 Kg	1,215	←	1,235	1,200	←	1,215	1,200	←	1,215
● 性能										
最高速度(推定) Km/h	165	160	155	165	←	155	165	←	155	
登坂能力 tanθ	0.60	0.56	0.51	0.58	0.54	0.52	0.58	0.54	0.52	
最小回転半径 m	4.7	←	←	←	←	←	←	←	←	
燃料消費量 Km/L	18.0	17.0	15.0	18.5	17.5	15.0	18.5	17.5	15.0	
● エンジン										
エンジン型式	2T-U	←	←	←	←	←	←	←	←	
種類	水冷4気筒直列OHV									
内径×行程 mm	85.0×70.0	←	←	←	←	←	←	←	←	
総排気量 CC	1,588	←	←	←	←	←	←	←	←	
圧縮比	9.0	←	←	←	←	←	←	←	←	
最高出力PS/r.p.m	90/6,000	←	←	←	←	←	←	←	←	
最大トルクkg/r.p.m	18.0/3,800	←	←	←	←	←	←	←	←	
燃料タンク容量 L	50	←	←	←	←	←	←	←	←	
ガソリン	レギュラーガソリン	←	←	←	←	←	←	←	←	
● 走行伝導装置										
ラッチ形式	マニュアルトランスミッション：乾燥単板ダイヤフラム油圧式、オートマチックトランスミッション：3要素1段2相式トルクコンバーター									
変速比	第1速	3.587	←	2.450	3.587	←	2.450	3.587	←	2.450
	第2速	2.022	←	1.450	2.022	←	1.450	2.022	←	1.450
	第3速	1.384	←	1.000	1.384	←	1.000	1.384	←	1.000
	第4速	1.000	←	—	1.000	←	—	1.000	←	—
	第5速	0.861	←	—	0.861	←	—	0.861	←	—
	後退	3.484	←	2.222	3.484	←	2.222	3.484	←	2.222
減速機	歯車形式	ハイボイド								
減速比	4.300	4.100	←	←	3.909	4.100	←	3.909	4.100	
ステアリング型式	リサーキュレーティング・ボール式									
ステアリング歯車比	1.80~2.05									
サスペンション	ストラット式コイルスプリング、独立懸架 非対称半楕円リーフスプリング									
ブレーキ	ディスク リーディングトレーリング									
タイヤ(標準仕様)	Z78-13-4PR	←	←	6.15-13-4PR	←	←	←	←	←	

注：本仕様は改良の為予告なく変更する事があります。

スプリンタークーペ主要諸元一覧

車種 トランスミッション 車両型式	1 6 0 0									
	S R	G S			X L			D X		
	5速フロア	5速フロア	4速フロア	5速フロア	4速フロア	3速オートマチック	5速フロア	4速フロア	3速オートマチック	
	A-TE47-MXU	A-TE47-MZU	A-TE47-KZU	A-TE47-MNU	A-TE47-KNU	A-TE47-HNU	A-TE47-MDU	A-TE47-KDU	A-TE47-HDU	
● 寸法・重量										
全長 mm	4,070	←	←	←	←	←	←	←	←	
全幅 mm	1,600	←	←	←	←	←	←	←	←	
全高 mm	1,310	1,320	←	←	←	←	←	←	←	
ホイールベース mm	2,370	←	←	←	←	←	←	←	←	
トレッド	前 mm	1,300	←	←	←	←	←	←	←	
	後 mm	1,285	←	←	←	←	←	←	←	
最低地上高 mm	155	←	←	←	←	←	←	←	←	
室内	長 mm	1,005	←	←	←	←	←	←	←	
	幅 mm	1,345	←	←	←	←	←	←	←	
	高 mm	1,065	←	←	←	←	←	←	←	
車両重量 Kg	930	←	←	925	920	940	925	920	940	
乗車定員名	5	←	←	←	←	←	←	←	←	
車両総重量 Kg	1,205	←	←	1,200	1,195	1,215	1,200	1,195	1,215	
● 性能										
最高速度(都定) Km/h	170	←	160	170	165	155	170	165	155	
登坂能力 tanθ	0.61	←	0.57	0.58	0.54	0.52	0.58	0.54	0.52	
最小回転半径 m	4.7	←	←	←	←	←	←	←	←	
燃料消費量 Km/l	18.0	←	17.0	18.5	17.5	15.0	18.5	17.5	15.0	
● エンジン										
エンジン型式	2T-U	←	←	←	←	←	←	←	←	
種類	水冷4気筒直列OHV									
内径×行程 mm	85.0×70.0	←	←	←	←	←	←	←	←	
総排気量 cc	1,588	←	←	←	←	←	←	←	←	
圧縮比	9.0	←	←	←	←	←	←	←	←	
最高出力PS/r.p.m	90/6,000	←	←	←	←	←	←	←	←	
最大トルクkgm/r.p.m	13.0/3,800	←	←	←	←	←	←	←	←	
燃料タンク容量 l	50	←	←	←	←	←	←	←	←	
ガソリン	レギュラーガソリン	←	←	←	←	←	←	←	←	
● 走行伝導装置										
クラッチ形式	マニュアルトランスミッション：乾燥単板ダイヤフラム油圧式、オートマチックトランスミッション：3要索1段2相式トルクコンバーター									
変速比	第1速	3.587	←	←	←	←	2.450	3.587	←	2.450
	第2速	2.022	←	←	←	←	1.450	2.022	←	1.450
	第3速	1.384	←	←	←	←	1.000	1.384	←	1.000
	第4速	1.000	←	←	←	←	—	1.000	←	—
	第5速	0.861	←	←	←	←	—	0.861	←	—
	後退	3.484	←	←	←	←	2.222	3.484	←	2.222
減速機	歯車形式	ハイボイド								
減速比	4.300	←	4.100	←	3.909	←	4.100	←	3.909	4.100
ステアリング形式	リサキュレーティングボール式									
ステアリング歯車比	18.0~20.5									
サスペンション	前	ストラット式コイルスプリング、独立懸架								
	後	非対称半楕円リーフスプリング								
ブレーキ	前	ディスク								
	後	リーディングトレーリング								
タイヤ(標準仕様)	155SR13	Z78-13-4PR	←	←	←	←	←	←	←	

注・本仕様は改良の為予告なく変更する場合があります。

カローラ30 セダン主要諸元表(2ドア車) ●全車種に4ドア車を用意しています。

項目	1600						1400						1200													
	GSL		ハイテラックス				SL		ハイテラックス				クラックス		1200		クラックス		1200							
トランスミッション	5速フロア	5速フロア	5速フロア	4速フロア	4速フロア	3速マチック	5速フロア	4速フロア	3速マチック	3速マチック	4速フロア	4速フロア	3速マチック	3速マチック	4速フロア	4速フロア	3速マチック	3速マチック	4速フロア	4速フロア						
車型式	TE31-MZDR	TE31-KZDR	TE31-HZDR	TE31-MN	TE31-KN	TE31-HN	TE30-MSDR	TE30-KSHR	TE30-HSHR	TE30-MN	TE30-KN	TE30-HN	TE30-CN	TE30-KD	TE30-HD	TE30-CD	KE30-MSDR	KE30-KSHR	KE30-MN	KE30-KN	KE30-CN	KE30-KD	KE30-KD	KE30-CD	KE30-KR	
全長 mm	3,955						3,955						3,555													
全幅 mm	1,570						1,570						1,570													
ホイールベース mm	1,375						1,375						1,375													
オーバーハング mm	2,370						2,370						2,370													
最低地上高 mm	155						155						170													
乗車定員名	900		915		895		890		905		820		875		895		810		815		895		810		815	
最大出力(kW/r.p.m.)	175/5800		160/5800		170/5800		165/5800		160/5800		150/5800		140/5800		140/5800		150/5800		140/5800		140/5800		150/5800		140/5800	
最大トルク(kg-m/r.p.m.)	0.68/2700		0.61/2700		0.59/2700		0.56/2700		0.51/2700		0.54/2700		0.52/2700		0.54/2700		0.52/2700		0.54/2700		0.52/2700		0.54/2700		0.52/2700	
燃料消費率(l/100km)	19.5		19.5		17.5		12.5		10.5		17.5		20.0		19.5		18.0		19.5		18.0		22.0		21.0	
エンジン型式	2T-EH						1BR						3KH													
燃料タンク容量(l)	27						27						27													
燃料タンク位置	中央						中央						中央													
キャブ	L-L						L-L						L-L													
タイ	778 13 4PR						6 15 13 4PR						218 13 4PR													

カローラ30 ハードトップ主要諸元表

項目	1600						1400						1200													
	SR		GSL				SL		ハイテラックス				クラックス		SR		SL		ハイテラックス		クラックス					
トランスミッション	5速フロア	5速フロア	5速フロア	4速フロア	4速フロア	3速マチック	5速フロア	4速フロア	3速マチック	3速マチック	4速フロア	4速フロア	3速マチック	3速マチック	4速フロア	4速フロア	3速マチック	3速マチック	4速フロア	4速フロア	3速マチック	3速マチック	4速フロア	4速フロア		
車型式	TE31-MZDR	TE31-KZDR	TE31-HZDR	TE31-MN	TE31-KN	TE31-HN	TE35-MSDR	TE35-KSHR	TE35-HSHR	TE35-MN	TE35-KN	TE35-HN	TE35-CN	TE35-KD	TE35-HD	TE35-CD	KE35-MSDR	KE35-KSHR	KE35-MN	KE35-KN	KE35-CN	KE35-KD	KE35-KD	KE35-CD	KE35-KR	
全長 mm	3,955						3,955						3,555													
全幅 mm	1,570						1,570						1,570													
ホイールベース mm	1,340						1,350						1,350													
オーバーハング mm	2,370						2,370						2,370													
最低地上高 mm	155						155						170													
乗車定員名	910		895		915		905		925		895		910		900		850		845		825		845		830	
最大出力(kW/r.p.m.)	100/5800		100/5800		135/5800		175/5800		160/5800		155/5800		150/5800		155/5800		145/5800		145/5800		150/5800		145/5800		145/5800	
最大トルク(kg-m/r.p.m.)	0.70/2700		0.68/2700		0.63/2700		0.57/2700		0.54/2700		0.52/2700		0.54/2700		0.52/2700		0.54/2700		0.52/2700		0.54/2700		0.52/2700		0.54/2700	
燃料消費率(l/100km)	19.5		19.5		12.5		19.5		18.5		17.5		20.0		19.5		18.0		19.5		18.0		27.0		20.0	
エンジン型式	2T-EH						1BR						3KH													
燃料タンク容量(l)	27						27						27													
燃料タンク位置	中央						中央						中央													
キャブ	L-L						L-L						L-L													
タイ	1070H 13 4PR						218 13 4PR						6 15 13 4PR													

※燃料消費率: 60km/h時公式テスト値による

カローラ30バン主要諸元表 ●全車種に4ドア車を
用意しています

項目	1400				1200			
	ハイテラックス		ハイテラックス		ハイテラックス		ハイテラックス	
トランスミッション	4速フロア	4速フロア	4速フロア	4速フロア	4速フロア	4速フロア	4速フロア	
車型式	TE35V-KN	TE35V-KD	TE35V-KN	TE35V-KD	TE35V-KN	TE35V-KD	TE35V-KR	
全長 mm	4,000				4,000			
全幅 mm	1,570				1,570			
ホイールベース mm	1,370				1,370			
オーバーハング mm	2,370				2,370			
最低地上高 mm	155				170			
乗車定員名	1,510(850)		1,510(850)		1,285(1,275)		1,285(1,275)	
最大出力(kW/r.p.m.)	850/6200		810/6200		850/6200		810/6200	
最大トルク(kg-m/r.p.m.)	120/3,800		120/3,800		120/3,800		120/3,800	
燃料消費率(l/100km)	21.5				21.5			
キャブ	L-L				L-L			
タイ	178 13 4PR				178 13 4PR			

※燃料消費率: 60km/h時公式テスト値による
()内は3速オートマチック ()内は5速マニュアル
道路運送車両法による新型車排出量数値
本仕様は改良のため予告なく変更することがあります。